

19年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

項目	実施状況	回数・人数等	担当課		
I-1-①	家庭児童相談室	「STOP子ども虐待相談」の専用電話を設置した。	19年度 相談件数 12件 20年度 5月末現在相談件数 0件	児童福祉課	
	子育てゆとり創造センター事業	地域の保育園を活用した体験保育「らんらん」を実施し、サークルの育成を行った。また、子育て支援者に対するサポート講座、子育て親子に向けたちびっこフェスティバル、地域交流事業等を開催した。	52回 延べ2,261人	児童福祉課	
	子育て学習センター事業	子育て支援センターにてグループ活動を行い、各機関とも連携をとりながら講演会、絵本の読み聞かせ、作って遊ぼう(製作)講座、子育てセミナー講座、三代交流事業等を実施した。	62回 1,566人	生涯学習課	
	スクールカウンセラーの配置	米田、米田西小については県が配置。残り8校の小学校については市で配置し、児童及び保護者の相談に応じた。	相談件数140件	学校教育課	
	適応指導教室の充実	不登校児童生徒について、自主学習や先生との個別学習、体育活動、イベント等を通して交流を深め、児童生徒の個々の悩みや相談を聞くことで不安を解消し、学校生活への復帰を支援した。	214日	学校教育課	
	少年相談	広報「たかさご」に毎月相談案内を掲載する等、相談業務についての周知を図った。相談者に対しては、的確な指導助言を行うように努めた。	相談件数 48件	青少年補導センター	
	教育110番事業	子どもたちの様々な問題について、電話相談に応じた。	75回	学校教育課	
I-1-②	子育て支援ネットワークづくり	子育て支援センター登録のサークル交流会を開催し、サークル間の交流、子育てに関する情報交換や学習会など自主サークル支援を行った。	33グループ 延べ908人	児童福祉課	
	子育てマップの発行	子育てマップの発行に先立ち、子育てサークル、つどいの広場参加者等に新しく発行するものの形式や具体的な内容についてのアンケート調査を行った。	100人	児童福祉課	
	子育て情報誌の発行	子育て支援センターにおいて、「すこやか」「あそぼ」「子育てサークル一覧表」「子育て応援情報」を発行した。	すこやか年3回 あそぼ年9回	サークル紹介1回 応援情報1回	児童福祉課
		子育て学習センターグループ生による文集「えがお」を発行した。		150部	生涯学習課
I-2-①	児童手当の給付	法改正により、3歳未満の児童にかかる手当を一律月額1万円とし、小学校第6学年までの児童を養育する子育て家庭に児童手当を支給した。	延べ118,369人	児童福祉課	
	就学援助の給付	小学校実人員-1,041人 中学校実人員-373人	就学援助 小1,008人、中370人 特殊教育 小33人、中3人	学務課	
	乳幼児医療費の助成	小学3年生までの乳幼児を対象に医療費の一部助成を行った。	対象者7,121人	国保医療課	
	保育所保育料の軽減	保護者負担に配慮し、保育料の軽減及び減免措置を行った。	60人	児童福祉課	

19年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

項目		実施状況	回数・人数等	担当課
	幼稚園保育料の軽減	幼稚園保育料の減免を45人に実施した。	45人	学務課
	学童保育料の軽減	母子家庭、父子家庭及び市民税非課税世帯の保育料減免分の補助をした。	98世帯	児童福祉課
	高等学校奨学金の給付	月額8,000円を167人に給付した。	167人 8,000円×1,918月	学務課
I-3-①	子どものこころの安らかな発達の促進と育児不安の軽減	母子保健推進委員が未受診児家庭を訪問し受診勧奨を行った。また育児相談等に応じる体制をとった。	随時 368人	健康増進課
I-3-②	児童虐待防止ネットワークづくり	・民生委員児童委員、保育園、幼稚園、小・中学校の保育士、教員を対象に児童虐待防止研修会を8月に実施した。 ・要保護児童対策地域協議会実務者会を1回、ケース検討会議を20回実施した。	研修会参加者50人 ケース検討23件、出席者延べ163人	児童福祉課 学校教育課 青少年補導センター
I-3-③	被虐待児童のケアと立ち直り支援	臨床心理士による講座、相談を実施した。	9回延べ52件	児童福祉課
I-4-①	「児童の権利に関する条約」の啓発	生活アンケート、いじめアンケートを実施して、いじめ防止に努めた。	小学校 4～6年生 中学校 全生徒	青少年補導センター
I-5-①	相談活動	母子自立支援員が就労相談等生活相談を目的とした相談に応じた。	延べ274件	児童福祉課
I-5-②	児童扶養手当の給付	母子家庭児童の福祉の増進を図るため、児童扶養手当を給付した。	延べ9,651人	児童福祉課
	児童福祉金の給付	ひとり親家庭に市独自の児童福祉金を支給した。	延べ19,925人	児童福祉課
	母子家庭等医療費の助成	母子家庭等及び遺児を対象に医療費の一部助成を行った。	対象者2537人	国保医療課
	母子援護事業	19年度は措置なし。		児童福祉課
	母子・寡婦福祉法関連事業	母子自立支援相談員による各種相談を行った。また母子相談業務の啓発を目的としたカレンダー入りカード(1500枚)を作成し、対象者に配布した。	延べ274件	児童福祉課
	ひとり親家庭生活支援事業	児童扶養手当等各種手当について市広報誌に掲載するなど制度の啓発に努め、生活支援を図った。	1回	児童福祉課
	母子家庭自立支援給付金	自立支援教育訓練給付1人、高等技能訓練促進費給付4人	5人	児童福祉課

19年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

項目	実施状況	回数・人数等	担当課	
Ⅱ-1-① 地域子育てネットワーク事業	子どもの見守りについて、各団体の協力のもと、安全パトロールや見守りを実施するなど地域全体で取り組んだ。	子育て家庭応援推進員 161人 活動員 1300人以上	生涯学習課	
	婦人スポーツ大会の実施を兼ねて、参加者がスポーツを通じて親子の交流、ふれあいを深める「ふれあいスポーツ大会」を実施した。	1回 100人	生涯学習課	
	ファミリーサポートセンターの設置	説明会5回、講習会3回、交流会8回実施し、依頼会員105人、提供会員31人、両方会員25人合計161人の会員登録があった。	活動件数182件	児童福祉課
Ⅱ-1-② 安全・安心のまちづくりの推進	各小学校区の安全マップ集を更新しPTAや地域の団体と協力して子どもの見守り活動を実施している。	毎日 各校区で5～6人	生涯学習課	
Ⅱ-1-③ 子育て支援センターの整備	平成18年10月に整備、移転済み。		児童福祉課	
	つどいの広場の設置	子育て支援センターにおいて、毎週月・水・木曜日9時から15時まで開催し、親子遊び、子育て情報提供、育児相談などを行った。また、各地域へ出向くレッツゴーつどいを開催し、親子交流活動を実施した。	131回 延べ3, 143人	児童福祉課
Ⅲ-1-① 男女共同参画センター	男女共同参画推進の拠点施設として、主に事業支援、相談事業、啓発事業及び情報提供を行った。	[相談事業] 電話462件 面接236件 法律相談49件 9講座延べ325名 啓発事業	市民活動推進課 (男女共同参画センター)	
	男性の家事・育児への参加促進	「パパと子どもの料理教室」を実施した。	8組 17名	市民活動推進課 (男女共同参画センター)
	父親の育児への参加の促進	父親の育児への参加を図り、人形劇、3B体操、ミュージカル観劇等の父親講座を開催した。	8回 499人	生涯学習課
	父親向け育児教室の開催	父親が参加しやすいように土曜日に開催した。内容は、映画「お父さんへ～赤ちゃんからのメッセージ～」・講演「健やかな子育てを願って」・ミニコンサート～音楽のゆりかご～・体験コーナー（沐浴・妊婦疑似体験・子育てレッスン）・あなたの町の保健サービスの紹介等であった。	3回 73人	健康増進課
Ⅲ-1-② 男女平等意識の高揚	地域子育て支援フォーラム等において男女平等意識の高揚を図った。	2回 約900人	生涯学習課	
	道徳教育等により、男女平等意識の高揚を図った。	全小中学校	学校教育課	
	子育て体験集の発行	—	児童福祉課	

19年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

項目		実施状況	回数・人数等	担当課
	児童福祉週間事業	市広報誌に掲載し、またポスターを掲示して啓発を行った。	1回	児童福祉課
Ⅲ-2-①	育児休業制度の普及・促進	パンフレットによる啓発を行った。		市民活動推進課 (男女共同参画センター)
		母子健康手帳交付時に育児休業制度の説明等を行い、制度の活用を促した。	随時 792人	健康増進課
Ⅲ-2-②	職業能力開発と技術・資格取得の機会の情報提供	パンフレットによる啓発を行った。		市民活動推進課 (男女共同参画センター)
	再就職を希望する者に対する情報の提供	「たかさご女性チャレンジひろば」を開設し、ハローワークの協力のもと、就職情報の提供などを行った。		市民活動推進課 (男女共同参画センター)
	働く場での母性保護や健康に関する相談の充実	電話相談及び面接相談を随時行った。	随時 92人	健康増進課
Ⅲ-2-③	労働時間の短縮	パンフレットによる啓発を行った。		市民活動推進課 (男女共同参画センター)
	パートタイム、派遣労働者等の労働条件の向上	パンフレットによる啓発を行った。		市民活動推進課 (男女共同参画センター)
	仕事と育児・家庭が両立できる制度の確立	ビデオ、パンフレットによる啓発を行った。 情報誌cocotによるワークライフバランスの啓発を行った。	情報誌の発行 年2回 計8,000部	市民活動推進課 (男女共同参画センター)
	仕事と育児・家庭が両立しやすい企業文化の普及	先進企業側による情報の提供を行った。		市民活動推進課 (男女共同参画センター)
Ⅲ-3-①	乳児保育事業	—		児童福祉課
	延長保育事業	7時～19時までの延長保育を7園で、7時～20時までの延長保育を2園で実施した。	9園	児童福祉課
	一時保育事業	一時的に保育を必要とする児童の保育を行った。	6園	児童福祉課
	子育て家庭短期入所事業	母親の入院等により一時的に児童の養育が困難となった児童を施設に保護した。	延べ9日	児童福祉課
	休日保育事業	休日等においても保育に欠ける児童の保育を行った。	1園	児童福祉課
	病後児保育事業	病気回復期の児童の保育を行った。	1園	児童福祉課
	特定保育事業	—		児童福祉課

19年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

項目	実施状況	回数・人数等	担当課
Ⅲ-3-②	保育所の整備・機能の充実	—	児童福祉課
	保育所の適正配置	みどり丘保育園の民間移管を行った。 きくなみ保育園の民間移管の移管先法人を選考した。	選考会開催数 6回
	幼稚園・保育所の一体化	阿弥陀幼稚園、阿弥陀保育園において一体化のモデル事業を継続した。 幼・保の交流保育及び認定こども園の研修会等を実施した。	児童福祉課
		望ましい幼児教育推進会議で方策等を協議した。	3回
	保育士の資質の向上	保育士の資質向上を目指して各種研修会に派遣した。	部外研修 参加者数延べ29人
	苦情処理委員会の設置	公立保育園に苦情処理の仕組みを導入した。	公立保育園 10園
	第三者評価システムの導入	—	児童福祉課
Ⅲ-3-③	学童保育所の公立化	NPO法人高砂キッズ・スペースと協議中。	児童福祉課
	学童保育所の環境整備	曾根学童保育所「たけとんぼ」を曾根小学校空き教室に移転し環境を改善した。	児童福祉課
Ⅳ-1-①	友・遊学習室	平成17年度より廃止。	公民館
	子育て学習活動	グループ活動の支援、また絵本の読み聞かせ、人形劇等を開催した。	5回 366人
Ⅳ-1-②	青少年仲間づくり事業	各校区で球技大会、夏祭り、とんど祭り等を実施し、世代間・異年齢の交流を図った。また、児童の安全のため見守り活動を実施した。	17回 12,667人
Ⅳ-2-①	4歳児保育の推進	全幼稚園で2年保育を実施し、幼児教育を推進した。	全幼稚園(10園)
	地域に開かれた幼稚園の推進事業	幼稚園を地域に開放し、地域に根ざした幼稚園教育を推進した。	全幼稚園(10園)

19年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

項目		実施状況	回数・人数等	担当課
	幼稚園・保育所の一体化(再掲)	阿弥陀幼稚園、阿弥陀保育園において一体化のモデル事業を継続した。 幼・保の交流保育及び認定こども園の研修会等を実施した。		児童福祉課
		望ましい幼児教育推進会議で方策等を協議した。		学校教育課
IV-2-②	豊かな体験活動の推進	特別活動、総合的な学習の時間等で体験活動を行った。	全小中学校	学校教育課
	健全な心身を育てる教育の推進	心の教育の充実を図った。	小中学校	学校教育課
	豊かな教育環境の設備整備	必要な修繕等を行い、施設の教育環境整備を図る。	小中学校、幼稚園	教育総務課
		中筋、伊保南、曾根、米田西、北浜小学校及び鹿島中学校の耐震診断を行った。	小学校5校 中学校1校	教育総務課
		米田小学校、荒井中学校の耐震改修工事の基本設計を行った。	小学校1校 中学校1校	教育総務課
少子化問題の啓発	次世代育成支援対策地域協議会を開催し、行動計画の実施状況等確認し、協議会の中で少子化問題の啓発を行った。	1回	児童福祉課	
IV-3-①	図書館事業	毎月、おはなし会・えほんのじかんを、またクリスマスのえほんのじかんを行い、子どもに本の楽しさを伝え子どもの想像力を豊かにし、心の育成を図る。 ・えほんのじかん等 13回 213人 ・おはなし会 12回 154人	25回・367人	図書館
	公民館事業	市民教養講座、パソコン講座、各地区館独自講座を開設し幅広い情報を活用できる場を設けた。 市民教養講座 8回 329人 パソコン講座 8回 79人 ふるさと教室 16回 908人 あやめ教室 43回 1,064人 ふれあい広場 14回 432人	89回 2,812人	公民館
	みのり会館事業	書道教室(2学級、小学生対象)を実施した。	40回	みのり会館
	体育館スポーツ教室	小学生スポーツ教室(柔道・陸上・バレーボール・サッカー・フットサル・ラグビー教室)を5月～3月実施した。	152回 3,929人	スポーツ振興課

19年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

項目	実施状況	回数・人数等	担当課
広島平和の親子バスツアー	7月27日～28日の1泊2日の日程で、親子で広島平和記念資料館において被爆体験談、被爆映画鑑賞、資料館見学等により原爆の恐ろしさを見聞し、平和の尊さ、平和を守ることの大切さを学んだ。	1回 17組34人	総務課
姉妹都市との交流事業	ラトローブ ユースバンド交流演奏会を実施した。	900人	市民活動推進課 (国際交流)
	波賀町子ども会との文化・スポーツの交流事業は町合併、高砂の家の売却のため休止。	—	青少年課
親と子の水辺の教室	新たに「子どもエコ教室」を実施した。		環境政策課
青少年仲間づくり事業	将棋や自然体験を通じて、他校区及び異年齢の青少年の交流を深め、こころ豊かな青少年の健全育成に努めた。 子ども会リーダー研修会 6月16日～17日 54人 子ども会将棋大会 7月16日 48人 夏休み工作教室 7月30日 29人 駅伝競走大会 2月9日 180人 海の生き物教室 6月3日～7月15日 11回 115人 子ども理科教室 7月28日～11月24日 12回 487人 親子ふれあいハイキング 10月28日 489人	28回 1,402人	青少年課
高齢者との交流事業	特別活動や総合的な学習の時間に交流活動を実施した。	全小・中学校・幼稚園・保育園	児童福祉課
	特別活動・生活科・総合的な学習の時間等に、交流活動をおこなった。	全幼稚園・小中学校	学校教育課
夏休み親子歴史体験教室	小学生を対象に、「まがたま作り」、竜山石を使った「地球のかけらであそぼう」など古代体験講座を実施した。	3回 76人	生涯学習課
移動歴史体験教室	小学生を対象に、民具などについての講座を実施した。	9回 916人	生涯学習課
環境教育	地域の自然・人々の協力を活用し、環境体験学習を実施した。	研究指定校3校	学校教育課

19年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

項目		実施状況	回数・人数等	担当課
	乳幼児とのふれあい体験の推進	トライやる・ウィーク等の機会を利用し、ふれあい体験を行った。	全中学校	学校教育課
		高校生と幼児との体験交流を全保育園で受け入れている。	全保育園	児童福祉課
IV-3-②	子ども会活動への助成	子ども会活動が円滑に運営できるよう、活動費への助成を行った。	子ども会員4,490人 子ども会の数61クラブ	青少年課
	児童健全育成活動自主サークルへの支援	お話会、人形劇、歯磨き指導、保健指導、遊びの指導及び3世代交流を実施した。	15回 795人	児童福祉課
IV-4-①	学校施設の活用	子ども会やクラブチームなどの活動に体育館・運動場等を開放した。	641件 約1,000人	教育総務課
IV-4-②	開かれた学校づくりの推進	オープンスクールを実施し、保護者や地域に園・学校を開放した。	全幼稚園・小中学校 3～5回	学校教育課
		社会教育施設や学校等を活用して「放課後子ども教室」を実施した。	400回 23,714人	生涯学習課
V-1-①	公園緑地の整備	牛谷東公園の整備は平成18年度に完了し、19年度は整備なし。		都市整備課
	自然とふれあえる環境の整備	市ノ池公園でのバーベキューサイトを開放し、親子の交流を図った。	年間	都市計画課
		鹿島・扇平自然公園の山林の下草刈、芝生広場・遊歩道の除草清掃及び木橋の架け替えと滑り台の補修を行った。	—	産業振興課
	遊び場の充実	企業敷地(関西電力高砂発電所跡地)の一部を釣り場として開放した。		企画政策課
		兵庫県が平成18年度に整備したあらい浜風公園を平成19年度から管理委託を実施した。	年間	都市計画課
	授乳コーナー等の設置	ファミサポ講習会、サークル交流会等の際に子どもの一時預かりを実施した。	7回	児童福祉課
各種行事の託児コーナーの開設	事業支援として講座等へ保育士の派遣を行った。	20事業 延べ33名	市民活動推進課 (男女共同参画センター)	
V-1-②	土地区画整理助成事業	小松原地区のまちづくりについては、「県道部分の拡幅」は現在施工中の沖浜・平津線(古新工区)の工事完了後に引き続いて県事業にて(小松原工区)の事業化に向けて協議を実施した。		都市整備課

19年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

項目		実施状況	回数・人数等		担当課
	福祉のまちづくり事業	福祉のまちづくり事業としては予算化していないが修繕費で街区公園の遊具等の施設の修理を行った。	35件		都市計画課
		福祉のまちづくり事業としては、予算化していないが交通安全施設設置事業で視覚障害者用誘導ラインを設置した。			道路保全課
V-2-①	防犯体制の充実	幼稚園、小中学校で、防犯訓練を実施した。	幼稚園・小中学校		学校教育課
		公用車によるパトロール、下校時の見守り放送の実施 不審者情報メールの配信 不審者対策研修を実施した。	36件 1回 50人		青少年補導センター
		平成19年6月22日真浄寺保育園において警察等の協力を得て不審者侵入時の実技研修会を実施した。			児童福祉課
		青色防犯パトロールを実施し、児童の登下校時の安全を守る。	239日(2人)	8,841Km	市民活動推進課 →危機管理室へ移管
V-2-②	交通安全教室	保育園・幼稚園27回、小学校13回、中学校5回、高校1回、高齢者等2回実施した。	48回	5,647人	道路保全課
	チャイルドシート普及・啓発事業	子供の安全を守るため、チャイルドシートの啓発を行った。	12回	240人	道路保全課
	「とまれ」シールの設置	保育園・幼稚園出入口の飛び出し防止シールの老朽箇所を張替えた。	20箇所		道路保全課
	道路の整備	沖浜・平津線(古新工区)、千鳥橋改良事業の道路改良により、歩行空間の整備を実施した。			都市整備課
VI-1-①	乳児保健相談、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査	乳児・1歳6か月児・3歳児健診を毎月行った。内容は身体計測、小児科医師・歯科医師の診察、保健師・栄養士・歯科衛生士等による育児相談であった。	36回	2283人	健康増進課
	子どものこころの相談	1歳6か月児健診・3歳児健診時に、心理相談員が保育者の育児不安についての相談を個別に対応した。	22回	129人	健康増進課
	妊産婦等訪問指導	妊婦及び産婦の家庭訪問を行い、健康状態の把握、適切な保健指導を行った。また状況に応じて関係機関と連携を取り、支援を行った。	随時	348人	健康増進課

19年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

項目		実施状況	回数・人数等		担当課
	新生児等訪問指導	母親及び新生児の健康状態を把握し、適切な保健指導を行った。また状況に応じて関係機関と連携を取り、支援を行った。	随時	337人	健康増進課
	ひだまりサロン	毎月1回、妊婦・1歳までの乳児の親を対象に、母親同士の交流の場づくりやテーマを決めて健康教育の実施、また保健師・助産師・歯科衛生士・栄養士等の専門職による各種個別相談を行い育児支援の充実を図った。	12回	972人	健康増進課
	おかあさんの育児教室	1歳6か月児健診等で、ことばの遅れや対人関係がうまく取れない等のこどもや、育児不安の強い母親に対して、あそびを通してこどものかかわり方等を支援し、集団遊び・個別相談・保育園等との連携を実施した。	12回	331人	健康増進課
	乳幼児相談(電話・面接・家庭訪問)	保健師が電話及び面接により相談を行った。	随時	865人	健康増進課
	きらりんくらぶ	3歳児健診等で、ことばの遅れや対人関係がうまく取れない等のこどもや、育児不安の強い母親に対して、あそびを通してこどものかかわり方等を支援し、集団遊び・個別相談・保育園等との連携を実施した。	11回	118人	健康増進課
	妊婦・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援	不妊への支援として、高砂健康福祉事務所実施事業。市は広報、ちらし等で啓発を行った。	ちらし300枚	34人	健康増進課
		妊娠22週以降の妊婦検診に係る費用の一部を助成した。		739人	健康増進課
VI-2-①	小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備	事故防止の健康教育の実施と高砂子育ておたすけマップ等の配布により夜間急病センター等の活用を周知した。	随時	730人	健康増進課
	かかりつけ医の体制整備	乳幼児健診、ひだまりサロン等で啓発を行った。	随時	1219人	健康増進課
VI-2-②	一次救急医療	夜間急病センター、休日・祝日等の救急医療体制の推進を医師会等の協力を得て推進した。	随時		健康増進課
	二次救急医療	小児科二次救急医療体制について関係機関と調整及び連携を図っている。	随時		健康増進課
VI-3-①	思春期保健対策の強化と健康教育の推進	トライやる実習参加者へ健康教育を実施した。	5日	延べ10人	健康増進課
VI-3-②	こころのケア相談	高砂健康福祉事務所で毎月1回実施された。	12回	39人	健康増進課

19年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

項目		実施状況	回数・人数等	担当課
VI-4-①	もぐもぐの会	離乳食の初・中期と後期・完了期の学習及び調理実習を行った。参加者には仲間づくりができるよう配慮した。	10回 147人	健康増進課
	のびのびの会	幼児食について学習及び調理実習を行った。また、年齢に応じた遊びかたや児への接しかた等を学習する機会とし、「食」と「遊び」とおして仲間づくりができるように支援を行った。	5回 166人	健康増進課
VI-4-②	食を通じた豊かな人間性の形成	地産地消に取り組み、旬の食材を給食に使用した。食育の推進を図った。	10小学校	学務課
		各幼稚園において食育の推進をおこなった。 給食指導、家庭科及び特別活動の学習を通じて、食育の推進を図った。	全幼稚園・小中学校	学校教育課
		地産地消の野菜を4月～翌年3月まで計画を立て使用した。 各園の園庭で苗植から収穫までの体験を実施した。 給食参観で保護者対象に食べ物がうんちになるまでのエプロンシアターを実施。 栄養士にする幼児期の食生活について指導。	10園	児童福祉課
VI-5-①	療育相談	乳幼児等のからだ・こころ・ことばの相談を毎月2回実施。小児科医の診察及び助言、保健相談・栄養相談・心理相談・理学療法相談等を継続することにより、母親の育児を支援した。また、専門機関を紹介することもあった。	24回 388人	健康増進課
		ことばや発達面で気がかりなところのある子ども達の療育相談を「ミーサポート」事業として児童学園で行った。	来園相談78件 電話相談81件	児童福祉課
		特になし。 (障害者相談支援事業の一環として相談があれば対応 実績なし。)		高年・障害福祉課
	障害児保育・教育	民間保育園に対する障害児加配保育士の補助金の支給及び公立保育園加配職員を配置した。		児童福祉課
		特別支援教育について研究を行い、一人一人に応じた指導の充実を図った。		学校教育課
言語発達相談事業	言語発達相談利用者の保護者に補助金を交付した。	延117人	高年・障害福祉課	

19年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

項目	実施状況	回数・人数等	担当課	
VI-5-②	知的障害児通園施設(高砂児童学園)	交流スペース設置工事を行った。		児童福祉課
	肢体不自由児機能回復訓練	機能回復訓練を保健センター、児童学園で実施した。	48回 延べ145人	児童福祉課
	ホームヘルプサービス	居宅介護サービス費を給付した。(事業実績額、人数は者を含む。)	延442人 14346時間	高年・障害福祉課
	デイサービス	障害児デイサービス費を給付した。	延30人 96回	高年・障害福祉課
	ショートステイ	短期入所費を給付した。(事業実績額、人数は者を含む。)	延154人 1026回	高年・障害福祉課
VI-5-③	療育会議への参加	高砂健康福祉事務所が主催する療育会議に出席した。	開催数2回、各担当課より1～2名出席	高年・障害福祉課 健康増進課 学校教育課 児童福祉課
VI-5-④	特別児童扶養手当の給付	関係窓口でチラシ、パンフレット等を配布し、説明を行った。広報たかさごに掲載して啓発を行った。	1回	児童福祉課
	障害児各種手当の給付	障害児福祉手当を支給した。	延621人	高年・障害福祉課
	重度心身障害児医療費の助成	重度心身障害児を対象に医療費の一部助成を行った。	対象者120人	国保医療課
	介護用器具の助成(日常生活用具等)	障害者に係る日常生活用具を給付した。(事業実績額、人数は者を含む。)	延193人	高年・障害福祉課